

会報

# さくゆう

Sakuyu

No. 160

作友会

発刊：2018年（平成30年）10月31日  
〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵3-19-7  
TEL 052-935-2359 FAX 052-935-2155



## Contents

安全衛生推進大会を開催……………	2-3	建築の工事紹介……………	14
第4期 YAHAGI マイスター紹介 ……	4-6	作友会・矢作建設 若手合同研修会……………	15
会員企業訪問 Report ……	7	平成30年度7～10月 作友会活動のあしあと……………	16
女性技術者対談……………	8-9	編集後記……………	16
入職者増加への取り組み……………	10-11		
思い出の現場……………	12-13		

矢作建設工業株式会社  
2018年度 安全衛生推進大会



優秀職長の皆さん

# 安全衛生推進大会

2018年度安全衛生推進大会が、6月11日(月)にメルパルクNAGAYAにて開催され、矢作建設グループ役員職員188名・作友会員200名が参加しました。

はじめに、矢作建設工業(株)中央安全衛生委員会の名和委員長より「開会のことは」が述べられました。続いて、矢作建設工業(株)高柳社長がご挨拶に立たれ、「平成29年の全国の建設業における労働災害による死者数は前年から約10%増加した。依然として全産業の死亡災害の約33%を占めており、今年に入ってから高止まりの状況が続いている。尊い人命が失われることの無いよう安全衛生管理への更なる取り組みが求められる」と気を引き締められました。また、場内の出席者に向けて「この大会を契機として、安全衛生・環境保全活動、そして働き方改革の重要性について、関係者全員がさらに認識を



矢作建設工業(株) 高柳社長

## 安全衛生活動発表一覧

タイトル	発表者
2018年度 安全衛生・環境管理方針について	土木事業本部 建築事業本部 安全環境部 小野部長
東海北陸道4車線化工事における安全推進活動について	土木事業本部 土木施工本部 施工部 山田所長、今村副主任
作業所における安全衛生環境活動について ゼロ災に向けた取組み、働き方改革への取組み	建築事業本部 施工本部 施工部 菅原所長、伊佐治所長、内田所長、太田係長、宮田係長



矢作建設工業(株) 中央安全衛生委員会 名和委員長

深め、それぞれの役割と責任を自覚し、組織的・継続的に努力されんことを心から期待する」と要請がありました。

この後、名古屋北労働基準監督署長三好様の来賓祝辞、優秀協力会社・優秀職長の表彰及びYAHAGIマイスターの認定式(下頁に授章者を記載)、安全活動の事例発表(2ページ下表参照)、美姿プロデューサーの水野講師による特別講演が行われました。最後に作友会の澤野会長が閉会の挨拶で「建設業界では、いまだに労働災害による死傷者が後を絶たず、劣悪な労働環境を改善しない限り、人材離れが進み、企業の存続が危うくなる。そうしたリスクを回避するためにも、我々事業者が率先して作業員の安全指導にあたり、労働災害を限りなくゼロに近づけるように尽力し、労働環境の改善に努めていきたい」と締めくくられ、大会は盛況のうちに終了しました。

## 優秀協力会社

### 優秀協力会社表彰

#### 土木施工本部 (10社)

大林道路株式会社
株式会社秀栄工務店
株式会社 TANEDA
株式会社 TSM
株式会社西出組
日進機工株式会社
有限会社信澤土木
橋本建設株式会社
松岡鉄筋工業有限会社
株式会社宮本組

#### 鉄道施工本部 (2社)

太田軌道株式会社
株式会社新高土木

#### 建築事業本部 (17社)

株式会社アシスト
株式会社岡本組
海津建設株式会社
株式会社木村建設
株式会社協和工務店
株式会社沢野商会
有限会社サンセラミック
株式会社シンエイライフ
株式会社創羽
株式会社都筑業務店
東亜鉄工建設株式会社
成瀬電気工事株式会社
橋本建設株式会社
株式会社ハタノ
株式会社松本設備
村井工業株式会社
株式会社豊建設

### 優秀職長表彰

#### 土木施工本部 (10名)

大林道路株式会社	佐伯 務
株式会社秀栄工務店	福田 優貴
株式会社 TANEDA	堀川 直也
有限会社知多環境開発	向笠 竜太
株式会社西出組	佐藤 幸康
日進機工株式会社	宮田 和幸
橋本建設株式会社	濱田 真一
松岡鉄筋工業有限会社	松岡 高春
株式会社宮本組	村岡 芳治
株式会社ライズアップ	後藤 哲

#### 建築事業本部 (25名)

株式会社アシスト	岩越 正樹
株式会社岡本組	松本 照夫
株式会社岡本工務店	古沢 一也
海津建設株式会社	清水 満
株式会社木村建設	横井 啓良
株式会社協和工務店	稲垣 孝之
有限会社小林鉄筋	永瀬 貴宏
佐藤興業株式会社	吉田 卓哉
佐藤興業株式会社	仙石 歩
三晃金属工業株式会社	白井 孝之
有限会社サンセラミック	堤 和樹
三和電気土木工事株式会社	石澤 龍治
株式会社シンエイライフ	坪井千代美

#### 鉄道施工本部 (2名)

株式会社新道組	山田フラビオ
有限会社徳丸興業	都築 康之

株式会社千田工務店	田中 雅敏
株式会社創羽	仲山 和孝
株式会社大東建設	甲斐 雅輝
株式会社都筑業務店	内倉 末光
東鐵工業株式会社	尾内 剛
成瀬電気工事株式会社	杉浦 洋一
日東建材株式会社	川瀬 浩市
橋本建設株式会社	木下央二郎
株式会社ハタノ	益田 真吾
株式会社松本設備	村瀬 宏司
村井工業株式会社	岩井 雄次
株式会社豊建設	竹内 丈順

### YAHAGIマイスター表彰

#### 建築事業本部 (10名)

海津建設株式会社	岩田 迅平
株式会社木村建設	増田 浩明
株式会社協和工務店	加藤 光伸
有限会社小林鉄筋	野仲 啓之
佐藤興業株式会社	吉田 卓哉

株式会社沢野商会	川本 博由
株式会社創羽	仲山 和孝
株式会社都筑業務店	椎葉 直人
村井工業株式会社	相川 正輝
株式会社豊建設	竹内 丈順

## 第4期

# YAHAGIマイスターを 紹介します！

「第4期YAHAGIマイスター」に10名の方が選出されました。  
そんな栄えある皆様に経歴やこだわりを伺いました。

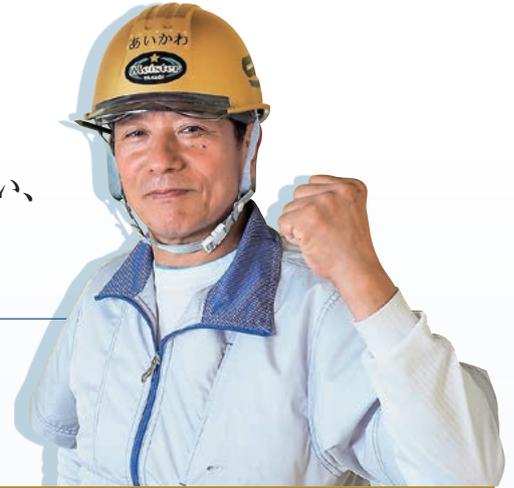
### YAHAGI Meister

「YAHAGI マイスター」とは、矢作建設工業(株)と協力会社とが一体になり「いいものをつくる」ために、他の建設技能者の模範として認定された方たちです。  
この制度は建設業の魅力向上に向けた取り組みの一環としてスタートし、今年で4年目を迎えました。新たに認定された10名のマイスターを加え、20名のYAHAGIマイスターが矢作建設工業(株)の現場で活躍しています。



常に現場では、声を掛け合い、  
あいさつするように  
心掛けています。

内装大工 / 45年  
村井工業株式会社  
**相川 正輝**



他職とのコミュニケーション・  
仲間意識を持って  
みんなで協力して  
ひとつのものを  
つくりあげています。

型枠大工 / 14年  
海津建設株式会社  
**岩田 迅平**



現場の職方さん全員がひとつのチームであり、  
皆と協力し合うことを心掛け、  
より良いものづくりを目指しています。



型枠大工 / 21年  
株式会社協和工務店  
**加藤 光伸**





日々、確認することを忘れず、  
楽しく作業することを心掛けています。

鍛冶工(金物工) / 25年

株式会社沢野商会

**川本博由**



自分がいいと信じたことを  
現場に反映させ、作業しています。

左官工 / 36年

株式会社都筑業務店

**椎葉直人**



事前打合せ、  
前段取りをしっかりと行い、  
手戻りがないように  
心掛けています。

型枠大工 / 26年

株式会社豊建設

**竹内丈順**



常に熱心で“真心”を持ち、ひたむきに真摯である様に  
心掛けています。  
皆で協力してつくりあげることが  
モットーに仕事をしています。

型枠大工 / 10年

株式会社創羽

**仲山和孝**





現状の施工法に  
満足することなく、  
創意工夫を重ねていく。

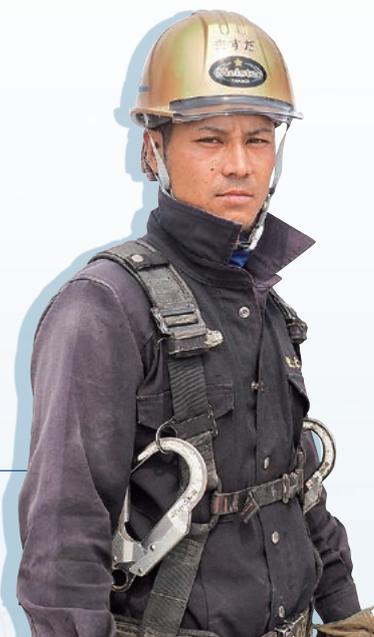
驕らずライバル達の  
仕事を良く見て  
良いものは吸収するよう  
心掛けています。

鉄筋工 / 22年  
有限会社小林鉄筋  
**野仲啓之**



常に職人と向き合い、  
共に考え、  
共に悩み、  
そして答えを見つけ出す。  
一歩先の安全環境の意識を  
心掛けています。

鳶工 / 19年  
株式会社木村建設  
**増田浩明**



皆とのコミュニケーションです。  
皆で声掛けや意見を出し合うことで  
よりよいものをつくりあげていきます。

塗装工 / 20年  
佐藤興業株式会社  
**吉田卓哉**



# 会員企業 訪問 Report

毎号連載の作友会員企業を訪問する『会員企業訪問 Report』!!  
今回は土木部に所属されている白濱建設さんにお話を伺いました。



Pick up!

## 白濱建設株式会社

所在地：愛知県 岡崎市  
業種：土木工事業



▲ 白濱建設(株) 白濱専務

重機および無線搭載の大型ダンプカーを保有し、官公庁、土地区画整理組合、その他民間の大型造成工事等、土木事業を主体としています。

### 事業内容は？



▲ たくさんの表彰状が飾られていました！

### 社内の雰囲気は？

社長から営業、現場監督、運転手、事務など役職や職種関係なく、全員が間仕切りのないワンフロアに机を並べています。みんなの顔が見渡せるので、例えば現場から帰ってきた職員に一言声をかけ、今日の出来事などをざっくばらんに話したり、いつでも誰にでも相談したりできるような環境づくりをしています。

また社内行事として、フットサルやフットボール大会、夏休みには職員の家族を招いてバーベキュー等、その他職員からの要望も聞きながらコミュニケーションを取る場を設け、アットホームな雰囲気の職場となっています。

### 人材育成は？

重機の運転をしたり、ダンプの操作をしたり、現場の段取りを行うことに長けている人材を育てていきたいと思っています。数年前から本格的に研修制度を設け、座学の基本的な研修を行うとともに、先輩職員と若手職員が現場に同行し、現場で直接指導するようにしています。身近な先輩と話すことによって、将来像をイメージしながら会社や現場の雰囲気に馴染んでもらいたいと考えています。

私たちが携わっている土木事業は、日々の生活で何気なく利用している道路や住宅の宅地等、目に見えない部分も多いですが、実際には人々の安心と安全を守っている仕事です。まずは、若手職員にも土木の楽しさや意義を伝え、自信を持って業務に取り組んでほしいです。



▲ 白濱建設カラーのダンプ！

白濱専務のお話にもあったとおり、会社を訪問すると入口から社内全体が見渡せ、職員の皆様の顔が見えるアットホームな環境となっていました。現場から帰ってきた方に一言声をかけること、あたり前のようにとても大切なことだと改めて感じました。今回はお忙しい中、とても気さくに取材にご協力いただき、ありがとうございました！

(作友会事務局 針尾)



# 女性技術者対談

*Interview 1*  
今の職業に決めたきっかけは？

塚田 元々、事務仕事などじっとしているのが苦手なんです。高校での講習会で型枠工の体験に参加して、楽しいかもーと思ったことがきっかけで興味を持ちました。

山田 型枠の勉強をする機会があつて、実際に体験をして楽しいと感じました。型枠大工の仕事は、ここで初めて知りました。

兼松 空間デザインに興味があつて、建物の大元を造ることができると、インテリア関係ではなく設計の道を選びました。私は設計する立場ですが、その図面を基に同じ女性が施工していると聞いて、とても心強く感じています。

*Interview 2*  
入社前後でギャップを感じたことは？

塚田 仕事内容が思ったよりきつかったです。また、現場で他の業種でも女性がほとんどいないのは驚きました。

山田 高校生の頃に想像していたよりもやる事が多く、覚えることがばかりで大変ですが、覚えたあたりが楽しく、自分自身でも誇りを持つ仕事だと感じています。



海津建設株式会社  
型枠大工

塚田 楓七実

経験年数：1年7か月



PROFILE

兼松

実際に初めて施工現場を見たときは、その大きさに驚きました。また、設計・現場・営業がチームになってひとつの物件を担当しますが、その姿は入社前には想像していなかったので良い意味でギャップを感じました。

Interview 3

仕事で苦労したことは？

塚田

応援に行った先で女性トイレがなかったときは、近くのお店まで走りました！また、一宮からセントレアの現場まで電車を通っていたときは、毎日3時40分に起きていて、辛かったです。

兼松

多くの職種が混在する現場は大変だと思います。設計でも同じように、順調に案件が進むことが少なく、スイスイ進んだと思ったら急な変更の必要もでてきて、そのときは苦労しますね。



Interview 4

仕事のやりがいとは？

塚田

手摺の建込を全てひとりで行ったとき、先輩に「綺麗にとおっているね」と褒めてもらい、手直しもいっさいなかったときは嬉しかったです。また、マンションの現場では、屋上まで出来上がったときに見晴らしが良く感動しました。

山田

作業の最後に型枠を外して、コンクリートがきちんと出来上がっているのを見たときは感動しました。

兼松

自分が設計したものが、多くの職人さんの手によって具現化し、お客様に喜んでいただけたときですね。相手に寄り添った設計がしたいと考えているので、納得していただけたときはとても嬉しいです。

Interview 5

休日は何をして過ごしていますか？

塚田

家でのんびりしています。

山田

友人や家族と出かけることが多いです。

兼松

1級建築士の勉強です(笑)。

Interview 6

今後の夢や目標は？



塚田

仕事ができる管理者を目指しています。すべての段取りを自分で行つて、人を動かすことができるようになりたいです。そのためにも、図面から数量を拾えるようになることが目標です。力では男性に勝てないですが、他の部分で工夫をしたいと思っています。

山田

建込みを先輩より早く出来るようになりたいです。いずれは自分も親方になって、若い人たちに技術を教えて、継承していけるようになりたいと思います。

兼松

打合せの場を円滑に回したり、盛り上げたりすることが出来る人になりたいです。また、お客様に納得していただけるような、手助けとなるような設計をしたいです。私も現場で活躍されているお二人のように「設計のプロフェッショナル」としていいものをつくっていきます。

矢作建設工業株式会社  
意匠設計

兼松 朋恵

経験年数：3年7か月



株式会社協和工務店  
型枠大工

山田 夏綺

経験年数：7か月



悩みや苦労が多くある中でも、やりがいや今後の目標を、キラキラした目で語ってくださる姿がとても印象的でした。建設業の素晴らしさを改めて実感するとともに、わたしも皆さんのお仕事をサポートできるように、一生懸命業務に取り組みたいと思いました！お忙しい中お時間を頂き、ありがとうございました(友友会事務局 滝澤)

事務局のことば



# 入職者

# 増加への

# 取り組み

作友会では、入職者増加のためにさまざまな取り組みを行っています。  
今回はその中から、最近の話題を3つ紹介します。

1

工業高校出前授業

2

中学生職場体験

3

夏休み親子見学会

## 1 工業高校出前授業

愛知県立稲沢高校では、3年連続で出前授業を行っており、働くことの意義と建設業のやりがいを映像や実体験を交えて伝えていきます。今春には、建設業に興味を持ってくれた学生が、ヤハギ道路㈱や作友会の会員企業に入社してくれました。

愛知県立愛知総合工科高校

では、まだ専門が決まっていない1年生が対象であったため、建設業の歴史や役割から話を始めて、わかりやすく説明するような構成としました。講義終了後、「将来、建設会社に入るためにはどうすればいいですか」など質問に來てくれる積極的な学生も見られました。

工業高校に通う学生は、そのまま採用になりうる最有力候補です。今後も、いろんな機会を利用し、少しでも多くの学生たちに建設業の魅力を伝えていきたいと思えます。



Check it out!

見学会の様子は、右記QRコードからご覧いただけます。  
<https://youtu.be/aLV5AkvS6TQ>





## 2 中学生 職場体験

中学生の職場体験学習は、これまで5回受け入れてきました。

これから高校や大学への進学を経て、社会に出る中学生に専門的な話はまったく通じませんが、建設現場で実際に見るスケールの大きさやモノづくりの醍醐味を感じてもらおうと取り組んでいます。その中でも、素直な彼らにトイレ掃除を通じて「本気のスイッチ」を見つけてもらえるような体験もしてもらっています。

先日、ある高校生から直接メールが来ました。2年前に職場体験に来た中学生が今は高校生となり、改めて将来の進路を考えるために、もっと話を聞きたいと訪ねてきてくれたのです。彼は、「建設業につくためにはどんな勉強をすればいいですか」と具体的に将来像を描いていました。2年前に見つけた「本気のスイッチ」で受験や部活を頑張ってきたそうです。

職場体験を通じて「建設業へのスイッチ」も入ったようです。



## 3 夏休み 親子見学会

鉄道技術研修センターにて、毎年恒例の「夏休み親子体験会」を開催しました。今回は、高所作業車などのアトラクションのような乗り物系だけではなく、初めて体験する左官作業、できそうでできない鉄筋の結束、夏休みの自由研究にもなる金属への刻印やメッキ加工など、職人さんの業務を体験できるメニューを多く取り入れました。



これらは、昨今の職人不足を解消するための底辺拡大の取り組みでもあります。小学生に体験してもらい興味を持ってもらうのも大切ですが、その保護者に建設業の素晴らしさを理解してもらうことが狙いです。

保護者に対しても、小冊子やパンフレットの配布、体験中の会話を通じて、建設業に携わる者が真摯にものづくりに打ち込んでいることを少しでも伝えられたのではないかと感じています。

また、土曜日というにもかかわらず、事務局スタッフならびに、都築業務店さん、共立化工さん、西尾レントオールさんの多くの方にご協力いただいたことに心から感謝いたします。ありがとうございました。

(作友会事務局 紀伊)

# 思い出の現場

## 建築

### 現場名

工事名称：中部国際空港  
セントレアホテル  
新築工事

工事場所：愛知県常滑市  
セントレア  
1丁目

工事期間：2003年  
9月1日～  
2005年  
1月31日

発注者：セントレアホテル  
株式会社



### 苦勞したこと

着工当初、空港島への資機材搬入は名古屋港からの台船による搬入であり、台船手配や気象状況による変更対応が日常的な業務でした。また、常に風が強い状況下での施工だったので、揚重作業などには特に気を遣いました。

### 作友会員（協力会社）との思い出

特殊な施工条件のもと、厳しい工期経験のない仕様・納まりなど協力会社の皆さんと納得のいくまで打合せを重ねて進めました。顧客からの要求事項、要求品質・こだわりも強く、実現させるために協力会社の皆様には本当に惜しみない協力を頂きました。他にも増して『ものづくり』の醍醐味を共有できた建物だと思えます。

### 当時の作友会員に向けてメッセージ

打ち合わせと称し、よく通いました。今でもあるのでしょうか？

当時建設に携わっていただいた作友

新空港建設という、当時この地域を代表する一大プロジェクトの一部に参画でき、空港島埋立工事から新空港開港までの関連施設の工事進捗を身を以て体験できたのは、まさに感動の連続でした。管制塔に次ぐ高さのあるホテルを竣工させるプレッシャーの中、無事故・無災害で竣工できたことは、今まで担当してきた多くの現場の中でも特に思い出として強く残っています。

### 施工中によく訪れたお店や場所

当時の島内には当然コンビニもなく、飲料水ですら、毎朝ポリタンクで島外から持ち込んでいました。常滑市内の島外事務所の向かいにあった喫茶店（名前は忘れた）は、懐かしい鉄板ナポリタンが絶品で、おまけに価格もリーズナブルだったので、

会員の皆様の誠意と献身的な協力があり、品質の良い建物を残すことが出来たと思います。また、それがお客様の評価ともなり、今回の増築工事の注と繋がりました。今秋には増築工事が竣工しましたので、中部国際空港利用時は、是非、増築工事の出来映えを確認しつつ、当時を思い出しながらホテルを利用して頂ければと思います。

矢作建設工業株式会社  
建築事業本部 施工本部  
本部長

シミズケンジ  
清水賢治



# 思い出の現場

土木

## 現場名

工事名称：平成15年度  
伊豆縦貫  
加茂道路  
建設工事

工事場所：静岡県三島市  
加茂

工事期間：2004年  
3月24日～  
2006年  
5月24日

発注者：中部地方整備局



## 苦勞したこと、失敗談

当工事では、新設道路の一部が三島市の処分場跡地を縦断することから、受注後に一般廃棄物を適正に処理するという難題が発生しました。更に、ダイオキシシン類・有害ガスが検出されたことで発注者・三島市・地元で紛糾し工事が一部中止となり、解決すべく当社で廃棄物の実証実験を計画施工することとなりました。

## 思い出に残っていること、感動したこと

一般廃棄物実証実験の計画にあたっては、国交省でも前例がほとんど無い中、当現場が主体となり「有識者・土木研究所」と協議を重ね計画を立案しました。地元住民の激烈な反対に対して数十回に及ぶ説明会を開催し、1年を費やして実証実験の施

工に至りました。廃棄物を分別する「フィンガースクリーナー」、ダイオキシシン類を除去する「ダイオキシシン装置」など新しい機械のオンパレードでも思い出深い工事ですね。

## 作友会員（協力会社）との思い出

夏の暑い中で防護服を毎日着用し、廃棄物の処理を行ったことですね。下着まで汗だくになり、作業員の皆さんは頑張ってくれました。

## 施工中によく訪れたお店や場所

打上げで中伊豆温泉、観光では柿田川遊水地を訪れました。あと、現場事務所の前に富士宮焼きそばの店があり、しょっちゅう食べてましたね。

## 当時の作友会員に向けてメッセージ

当工事で苦楽を共にした協力会社は、主に宮本組さん、ライト工業さん、橋本建設さんでしたが、現在も土木事業本部の主要現場でお世話になっております。当時から14年が過ぎ私どもの職員体制も世代交代の時期を迎えておりますが、当時のような「土木魂」は伝統として継承されています。今後も宜しく願います。

矢作建設工業株式会社  
土木事業本部 土木施工本部  
本部長

サクラヤマサノリ  
櫻井正典



# 建築の工事紹介

## マストスクエア榎木町新築工事

### 工事概要

現場住所：名古屋市東区

工期：平成29年8月～平成31年8月

工事概要：RC造15階 分譲住宅132戸、  
敷地面積 4067㎡、建築面積 2694㎡、  
延床面積 16603㎡



## 常に新しいことへの挑戦と 創意工夫が求められる現場です。

### ●現場を紹介してください。

当現場は、敷地内に建物が2棟、自走式駐車場も兼ね備えた、積和不動産中部(株)が提供するマストスクエアシリーズマンションの新築工事です。敷地スペースも限られる中、建物自体のセットバックを始め、斜め梁、一部梁をPRC造、先端PC、FR板、さまざまな仕様があり、常に新しいことへの挑戦と創意工夫が求められる現場です。

### ●現場で特に力を入れて取り組んでいることを教えてください。

安全・品質はもちろんのこと、職長会を中心に近隣への配慮に努め、近接する公園のクリーンアップ活動などにも力を入れて取り組んでいます。



矢作建設工業(株) 建築事業本部 施工本部 施工部 大森 章雄 さん

## 安全、品質面の細かいところにも 気を使っています！

### ●矢作建設の印象を教えてください。

他のゼネコンと比べると安全設備や作業エリアなど徹底して整備されていて、働きやすい環境という印象があります！監督とのコミュニケーションも充実しています！

### ●現場を良くするために、心掛けていることを教えてください。

他職の作業も考慮してお互いに働きやすく、効率よく進めるよう心掛けています。また監督とよく話し、工程などスムーズになるように心掛けています。



海津建設(株) 伊藤 隆寛 さん



第5回

# 作友会・矢作建設 若手合同研修会

作友会では、4年前から「作友会・矢作建設 若手合同研修」を開催しています。主に新入社員〜入職5年以内の若手が対象です。この研修の目的は、ズバリ若手の早期離職防止です。

現場で起こるトラブルの80%は、コミュニケーション不足と言われています。また、離職の根本的理由のNo.1は、いつの時代も職場の人間関係です。

よい人間関係をつくるためのコミュニケーションスキルというものは、先天性の才能ではありません。鍛えれば伸びる能力です。そして、そのキーワードは「行動」です。

コミュニケーションをとる行動と言っても、ラジオ体操や挨拶、掃除、自己開示、相手への関心など小学生でもできることばかりです。その当たり前のことを当たり前でないくらいやり続けるだけで、現場の人気者になれるということをゲームを通じて体験してもらいました。

そして仲間と力を合わせることや、会社という枠を超えてコミュニケーションをとれる仲間をつくることの大切さを実習やワークを通じて学んでもらいました。

また、安全環境部の内藤係長による「本気のKYK」の講義と実習も行い、モチベーションと共に安全意識もグングン上がりました。



Check it out!

研修の様子は右記QRコードからご覧いただけます。

[https://youtu.be/x\\_nEWcuv4s4](https://youtu.be/x_nEWcuv4s4)



平成30年度 7月～10月

## 作友会活動の あしあと



### ● 建築部会安全パトロール

7月～10月に、建築部会員8社と矢作建設職員延べ8名が4現場のパトロールを実施しました。

### ● 第25回・第26回建築部会

7月、9月と隔月で矢作建設工業(株)本社にて開催し、建築部会員延べ115名と矢作建設役職員37名が出席しました。

### ● 第2回作友会若手経営者分会

8月に矢作建設工業(株)本社にて開催し、作友会員延べ9名と矢作建設職員3名が参加しました。

### ● 職長・安全衛生責任者教育

7月に矢作建設工業(株)鉄道技術研修センターにて開催し、38名が参加しました。

### ● 安全週間特別パトロール

7月に作友会員10社と矢作建設役職員延べ46名が22現場のパトロールを実施しました。

### ● 作友会・矢作建設若手合同研修会

7月27日、矢作建設工業(株)鉄道技術研修センターにて開催し、作友会員17名と矢作建設職員35名が参加しました。

【詳細は15ページ】

### ● 全国労働衛生週間特別パトロール

10月に作友会員17社と矢作建設役職員延べ53名が29現場のパトロールを実施しました。



## 平成30年度 優秀施工者 国土交通大臣顕彰 (建設マスター)

受賞おめでとうございます!!

株式会社新生 塚原 清司様

### 編集後記

作友会の皆様、いつもお世話になっております。今年度より作友会の担当となりました、事務局の滝澤と申します。今回のさくゆうは、女性技術者対談、思い出の現場など、新たな企画が盛りだくさんとなっております。いかがでしたでしょうか。取材、作成にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。さて、夏も終わり、過ごしやすい季節となりました。食欲の秋!ということで、毎日ご飯を食べる手が止まりません!オススメの秋の食べ物がありましたら(ダイエットも)ぜひ教えてください。今後とも、矢作建設工業(株)ならびに作友会をよろしくお願い申し上げます。

(作友会事務局 滝澤)